



平成18年  
1月15日号

No.34

●毎月5・15・25日発行

# 広報 かもがわ

●編集発行・鴨川市総務部市長公室  
広報広聴係

●電話・04(7093)7827

●FAX・04(7093)7850

●住所・〒296-8601 鴨川市横渚1450

●ホームページ  
http://www.city.kamogawa.lg.jp/



20歳の皆さん  
おめでとう!

## 大きな夢と希望を胸に

市内登録

## 334人が大人の仲間入り

### 新成人の抱負

「これからも  
ずっと地元で」

太田 幸子さん(江見青木)



自宅の前に広がる海の風景が大好き。小さいころから地元で暮らそうと決めていました。地域全体が家族みたいで、気軽にあいさつが交わされる雰囲気がいいですね。現在は、バドミントン教室で汗を流すのが楽しみのひとつです。知り合いも増えましたよ。これからも、お祭りなど地域のイベントに参加していきたいですね。



「いろいろな仕事に  
チャレンジ」

石渡 慎太郎さん(小湊)

国民年金への加入通知が来て、20歳になったことを実感しました。まだまだ若いので、できる

だけ多く仕事を経験したいです。そこから得た技術や知識が、きっと将来役に立つと思います。地元には友人や先輩がいるので寂しくはないですが、夜間に若者が楽しめる場所が、市内に増えるといいですね。

「世界中の水族館を  
巡ってみたい」

立川 麻弥さん(浜萩)



勤務先で成人式を迎えられ、よい記念になります。現在の職場は、入場チケット売り場。園内の説明などうまくできなくて落ち込むこともありますが、お客さんの楽しそうな姿を見ると、やりがいを感じます。お金がたまったら旅行したいですね。沖縄の水族館やアメリカのシーワールドなどを巡りながら、大好きな魚たちを眺められれば最高です!



「自然と利便性が  
調和したまちに」

原 正輝さん(大幡)

館山市内まで通勤していますが、職場の先輩や同僚から鴨川のイベントや大山千枚田、みんなの里などのことを質問されます。通勤途中、他地域ナンバーの車も多く見かけ、鴨川がとても注目されているなあと感じます。長狭地区にもお店が建ち並び、便利になっています。これからも、自然と利便性が調和した地域に発展してもらいたいですね。

「何事にも  
プラス思考で」

若月 明子さん(八色)



久しぶりに友人と会えるのが楽しみです。鴨川の魅力は、食べ物と空気がおいしいこと。ただ、買い物などで東京に行く機会も多いので、電車の本数が増えるとうれしいですね。今、興味がある職業はウェディングプランナーです。犬が好きなので、ブリーダーもいいですね。プラス思考の気持ちを大切に、いろいろなことに挑戦したいと思います。



今年、県内の成人者数は約68,000人。市内でも334人が大人の仲間入りをしました。1月8日(日)には鴨川シーワールドで成人式が開催され、20歳を迎えた青年男女の「門出」を祝いました。晴れて成人となった皆さんには、選挙権などの権利が与えられる一方で、社会の一員として自覚と責任ある行動が求められます。今回は、地元で活躍する新成人の心境や抱負を交えながら、新市となって初めて行われた成人式の様子をお知らせします。

「正しい道を歩んでいきます」  
成人を代表して力強い決意を述べる富岡孝仁さん(天津)



続いて、成人者代表の富岡孝仁さん(天津)が謝辞を述べ、「記念すべき新市

人になってください」と激励を受けました。

全国でも珍しい、水族館での「成人式」が1月8日(日)、鴨川シーワールドで行われました。

式典会場となったロッキースタジアムには、真新しいスーツや華やかな振り袖に身を包んだ新成人が出席。本多市長や来賓から「明日の日本を支える立派な社会人になってください」と激励を受けました。

1月8日(日)

## 鴨川シーワールドで 新市初の「成人式」

初めの成人式に出席できたことを誇りに思います。正しい道を歩みながら、地域社会に貢献したい」と、力強く応えました。

式典終了後には、人気者の笑うアシカ「マンディー君」と一緒に記念撮影をしたり、久しぶりに会った旧友たちと談笑を楽しむ姿が見られました。

## 責任ある一票で社会参加を 5月21日は市議会議員選挙

新成人の皆さんが、社会人としての実感を持たれるのは、選挙で一票を投じるときではないでしょうか。

今年、任期満了に伴う「鴨川市議会議員選挙」が、5月21日(日)に予定されています。

この選挙は、新しい鴨川市をさらに住みよいまちに

するために、私たち市民の代表者20人を選ぶ、最も身近で大切な選挙です。

どうぞ皆さん、社会参加への第一歩を、責任ある一票から始めてみましょう。

国民年金加入も忘れずに  
手続きは市民生活課などで

20歳の誕生日を迎えたら、国民年金に入りましょう。20歳から60歳までの国民は全員が公的年金制度に加入することになっています。これは、働いている人はもちろん、学生の皆さんにも義務付けられています。

学生には、在学中の保険料を卒業後に納めることができる「納付特例制度」があります。この場合、特例承認期間中に障害者となっても、満額の障害基礎年金が受けられます。厚生年金などに加入して

## 大先輩から新成人にエール

「地域社会に  
貢献できる人になって」

富澤 覚さん(100歳・金束)



私が成人したのは、もう80年も前のこと。男子には徴兵検査というのがあって、裸にされて身長や体重なんかを調べられるんだ。それが成人式みたいなものだったかな。盛大なお祝いの代わりに「羽織」を着ることが許され、「やっと一人前になった」と喜んだものだ。当時の勤め先は上総湊の呉服店。そこには14歳の時から奉公していてね、砂利道を自転車で連れられていったことを思い出すなあ。これからの若い人たちには、健康に気をつけて、世の中に尽くしてもらいたいね。私もみんなに負けたくないよ、週2回のゲートボールを頑張るよ。

## 航空自衛隊 市民ふれあいコンサート

■日時 2月3日(金) 午後6時から8時まで

■会場 市民会館(入場は無料)

■内容 航空自衛隊「航空中央音楽隊」による吹奏楽演奏

※駐車場に限りがあるため、できるだけ乗り合いでご来場ください。

問い合わせは 峯岡航空自衛隊総括班 (☎0470-63001) へ

城西国際大学「落語会」をネット配信

城西国際大学では、市内で行われた「落語会」の様相をインターネット配信しています。どうぞご覧ください。パソコンhttp://apollo.jiu.ac.jp/kamogawa/rakugo/ 携帯http://apollo.jiu.ac.jp/rakugo/ 市学園のまちづくり推進室(☎7093)7842

として保存しましょう